

「新型コロナウイルス感染症」のこと

新型コロナウイルスの集団発生防止にご協力をおねがいします

3つの「密」を避けましょう!

①換気の悪い 密閉空間
②多数が集まる 密集場所
③身近で会話や発声をする 密接場面

新型コロナウイルスへの対策として、クラスター(集団)の発生を防止することが重要です。日頃の生活の中で3つの「密」が重なるとより工夫しましょう。

3つの条件がそろった場所がクラスター(集団)発生のリスクが高い!

※3つの条件のほか、共同で使う物品には消毒などを行ってください。

厚生労働省 新型コロナウイルス感染症対策本部

注意すること

風邪や季節性インフルエンザ対策と同様にお一人お一人の咳エチケットや手洗いなどの実施がとても重要です。感染症対策に努めていただくようお願いいたします。

風邪症状があれば、外出を控えていただき、やむを得ず、外出される場合にはマスクを着用していただくよう、お願いします。

集団感染の共通点は、特に「換気が悪く」、「人が密に集まって過ごすような空間」、「不特定多数の人が接触するおそれが高い場所」です。

換気が悪く、人が密に集まって過ごすような空間に集団で集まることを避けてください。(出典：首相官邸 HP)

悪質な便乗商法にも注意

アドバイス

新型コロナウイルスの感染拡大に便乗して、悪質な訪問販売やオレオレ詐欺等様々な相談が全国で寄せられています。

詐欺の事例

- 市役所や実在の事業者になりすまして「助成金がもらえる」といって個人情報聞き出す。
- 「新型コロナウイルスでお金が必要」というオレオレ詐欺。
- マスクを無料送付・販売のお知らせがメールで届いた。
- 「水道管がコロナウイルスに汚染されているので除去します」と連絡がきた。

- 不審な電話はすぐに切りましょう。
- 絶対に銀行口座の暗証番号を教えたり、通帳やキャッシュカードを渡してはいけません。
- 他人に現金を渡してはいけません。
- 市役所などの行政機関を名乗ったあやしい電話や、送信元が不明なメールには反応しないでください。
- 「新型コロナウイルスが水道水に混ざっている」など根拠のない話には、絶対に耳を貸さないようにしてください。

(参考：寝屋川市 HP)



窓明かい 本120号より、カラー版でお届けすることになりました。世界中が未知のウイルスの脅威下にあって、不安な日々が続きますが、本紙が皆さまに届きますころ・・・少しは終息に向かっていきますようお祈りしながらの編集です。(智)



上記の QR コードを携帯電話やスマホ等から読み取ると、本会の各 SNS ページにつながります。

編集発行：寝屋川市社会福祉協議会ボランティアセンター
電話：072-838-0400
URL <http://www.neyagawa-shakyo.or.jp>

年間延べ500回以上の活動 「傾聴基礎講座」も開催 ～傾聴ボランティア「14の耳」～



当センターでは 50 余りのボランティア団体が日々活動しています。地域の高齢者施設から始まった活動が、講座を開催するまでの発展をみせる団体もあります。【傾聴ボランティア「14の耳」】もそのひとつです。日頃の活動について、同会代表の久保山さんにお聞きしました。



ボランティアセンター相談員を対象に「傾聴」の講義をする久保山同会代表

Q. 「14の耳」について詳しくお聞かせください

A. 正式名は【活動ネットワーク北河内傾聴ボランティア「14の耳」】は2002年2月に5人で立ち上げ。立ち上げにあたっては寝屋川石津園で研修を実施させていただき、その縁で同園でのいろいろな行事にボランティアとして参加しています。

活動当初から《喫茶》のボランティア支援を継続。今では、職員スタッフとともに「14の耳」の会員で実施。コーヒー・紅茶などの飲み物やケーキを提供しています。

その合間には傾聴を基本としたお話し相手をしながら、利用者さんの笑顔にこちらも少なからず励まされています。

また、会員の特技を生かした《紙芝居》なども楽しみのひとつです。

その後、スタッフによる《健康体操》と《歌唱指導》を実施。会員も一緒になって体を動かし、大きな声で歌っています。

Q. 以前から「傾聴基礎講座」などの開催についても聞き及びますが

A. ご希望があれば、講座を開いています。皆さんぜひご参加ください。心が豊かになりますよ!

先日もボランティアセンターで「傾聴」についてお話ししました。

※受講した相談員は「傾聴を基本とした、コミュニケーションについても学ぶことができました。活動者にとって、大事な要件だと認識しました」。

寝屋川市認知症

認知症の正しい理解のために
ほほえみ隊

広く認知症の理解を求め、世代を超えて共通の理解と寄り添える介護関係をつくることを目的に活動する「寝屋川市認知症予防普及委員会ほほえみ隊」。

初めの設立は平成22年4月、寝屋川市の認知症サポーター養成講座でキャラバンメイトとして活動をスタート。認知症サポーター養成講座が市から社協に移行し

終了してからは、市全域に広めるために社協を事務局として市内の自治会を2年かけてまわりました。

キャラバンメイトはいったん解散しましたが、集まった仲間ボランティアグループを結成しました。認知症サポーター養成講座や認知症介護の介護者支援講座は希望があれば小規模からでも開催します。ご依頼はボランティアセンターまで。

※正式名称＝
寝屋川市認知症予防普及委員会 ほほえみ隊

「オレンジリング」って？

オレンジリングとは、認知症養成講座を受講して認知症の方やその家族を支援するために正しい知識を身につけた方に渡される目印です。



元気いっぱいのボランティア

大和町にお住まいの白井さんは、美容師として地元で40年間美容院を経営。子育てしながらの店の切り盛りは大変だったそうです。

特にダウン症の次男が府立支援学校（旧養護学校）に通学のため、スクールバス停までの送迎をしながら働き続けるにはたくさんの苦労があったようです。



できごとは何でも引き受けます

地域の皆さんの助けがとても力になったとも。

子どもたちが成長し、ご自身もそれなりの年齢に。これまでの恩返しのつもりで「できるときに、できることを」をモットーにボランティア活動をしているとのこと。

「特技（資格）を活かし高齢者施設での散髪や趣味の二胡演奏、絵手紙教室の手伝いなど、自身も楽しみながら精一杯活動を続けている。まだまだ元気なのでどんどん使ってもらいたい・・・できることは何でも引き受けます」と笑顔でのお話を聞くことができました。（野漕）

ご協力に感謝

- 2月は新型コロナウイルス感染防止のため、4件が依頼者の申し入れにより中止
- 3月は同理由により11件が中止（うち1件は延期）

ボランティア活動調整報告 【当ボランティアセンター取り扱い調整分（施設・団体に限る）】

月	活動日	活動先（施設・団体）	活動分野	活動内容	人数	対応ボランティア（校区・団体）
2	5	街かどケアホームあやか	高齢者	行事援助	10	さつき会
	7	ラフィンハーツグレイス寝屋川	高齢者	行事援助	4	音心の会
	8	香里グランドコーポ自治会	高齢者	行事援助	4	美鈴会
	10	南病院ケアセンター	高齢者	行事援助	3	「夢楽らびが」一座
	15	カルデアの家	高齢者	行事援助	1	梅が丘校区
	15	香西園デイセンター	高齢者	行事援助	6	河北民謡同好会
	18	大阪パルコープDS寝屋川	高齢者	行事援助	3	「夢楽らびが」一座
	18	デイサービスあおぞら	高齢者	行事援助	5	美鈴会
	20	カルデアの家	高齢者	行事援助	1	梅が丘校区
	21	ラフィンハーツグレイス寝屋川	高齢者	行事援助	9	カリノパーヴァルフラスタジオ
	21	カルデアの家	高齢者	行事援助	1	梅が丘校区
	21	ラフィンデイズグレイス寝屋川	高齢者	行事援助	9	カリノパーヴァルフラスタジオ
					12件	38
3	2	ラフィンハーツグレイス寝屋川	高齢者	行事援助	4	音心の会
	18	エルケアデイサービス香里園	高齢者	行事援助	5	河北民謡同好会
					2件	9
令和2年2月～3月 集計： 活動件数 14件 ボランティア数 47人						



ボランティア活動感

ボランティアセンターの調整によって、活動しています。結構高齢にてグループ内で活動者の調整など、厳しいこともありますが高齢者施設などで皆さんと交わりながらの活動に、やりがいを感じています。

加えて、帰り際に交わすあいさつ「楽しかった。またぜひ来てくだ

さい。「おかげで寿命が延びました」は、耳と心に染みこんで、この上ない充実感を味わっています。

また、ボランティアセンターの相談員のみなさんとも楽しいコミュニケーションをとりながら、できる限り活動を続けたいと思います。何よりも自分のために。（70代男性）